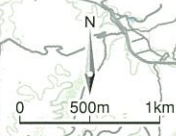
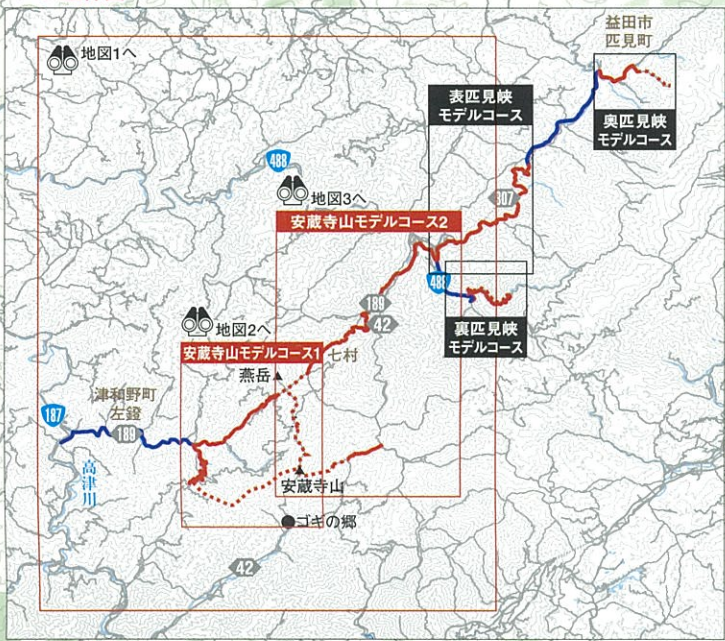


匹見峡・安蔵寺山コース

- 駐車場
 バス停
 案内板
 トイレ
 指導標
- 中国自然歩道モデルコース(車道区間)
 中国自然歩道モデルコース(歩道区間)
 その他の中国自然歩道(車道区間)
 その他の中国自然歩道(歩道区間)
 その他のトレッキングコース(歩道区間)

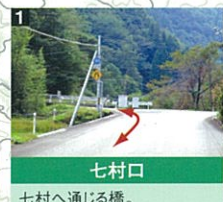


コース全体図



安蔵寺山

安蔵寺山(あぞうじさん)は標高1263mで、県内で3番目に高い山であり、主稜から離れて独立した山としては県内最高峰。山岳信仰の歴史を秘めたこの山塊の尾根にはフナミスナラなどの原生的な自然林が広く残されている。なかでも、周囲5メートル余りのミスナラの巨木(ナラ太郎)は樹齢約600年(推定)で西日本一と言われている。フナ林の中で植物観察、ヒヨドリ・ホオジロ・セキレイなどの野鳥観察、山頂登山が楽しめる。



七村口

七村へ通じる橋。



大規模林道

津和野町・吉賀町に抜けることができるが、積雪期に除雪をしないので注意が必要。この林道沿いに安蔵寺トンネル登山口、滑峠登山口がある。



林道と歩道の分岐

この先約100mで舗装区間が終わる。



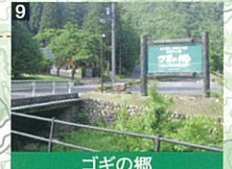
4WD限定の車進入限界地

林道と歩道の分岐点から約1.1kmの場所で、車道程度のスペースがある。この間は急勾配の砂利道で道が悪く、草刈りが完了していても乗用車の進入は困難。打原峠まで約700m。



奥谷ルート登山口

奥谷駐車場から約200mの地点。乗用車5台程度駐車可能。



ゴギの郷

ゴギとは中国地方に生息するイワナ的一种。体に白色の斑点が見られ水質が良くて気温も20℃を超えない場所に生息している。宿泊可能なログハウス村は、釣り、サイクリング、登山の基地として人気を集めている。



県道舗装終点

奥谷駐車場まで約3kmは、よく管理された砂利道が続く。



匹見峡・安蔵寺山コース終点

国道187号を横断し、津和野コースへと通じる。



県道189号と市道の分岐

